

ファーマット		
適合車種	PCX (JF28)	
商品コード	537-1426000	537-14266010
備考	ライトグレー	ブラック

●この度はキタコ製品をお買い求め頂き誠に有り難うございます。説明文を良く理解して正しい取付を行って下さい。

■製品・装着について(必ずお読み下さい)

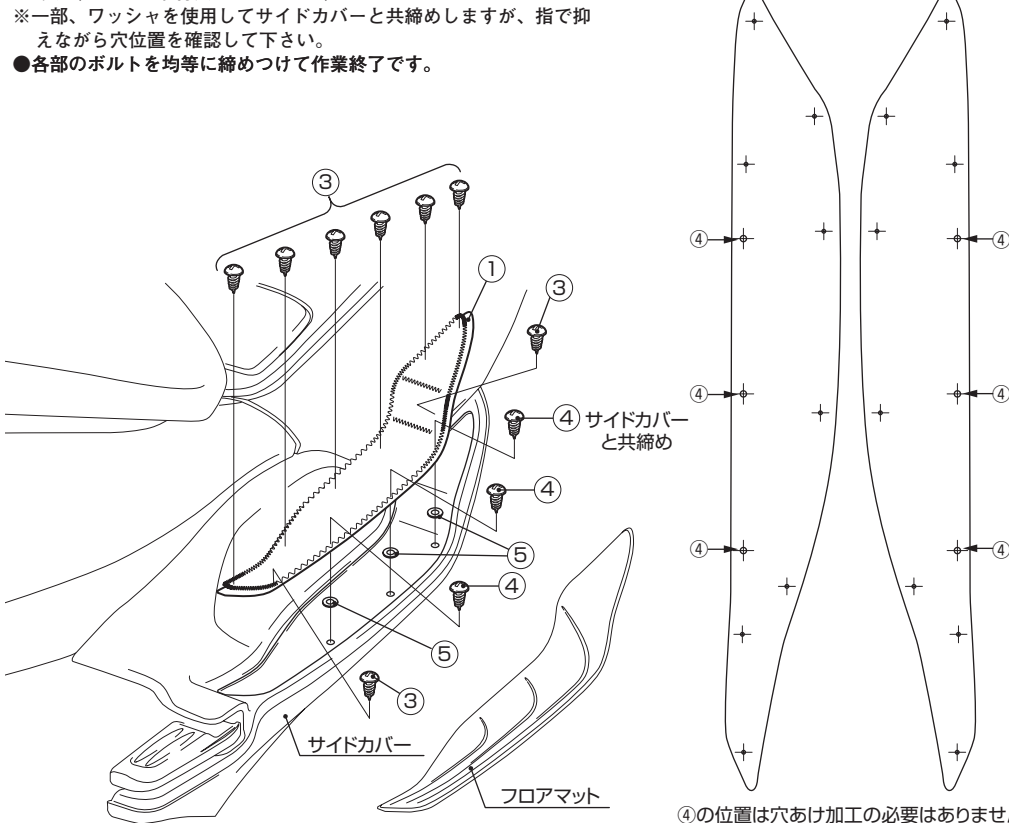
- このパーツは車種専用設計されていますので、他の車種には装着できません。また、記載されていない追加加工や不正な取付、改造、仕様変更はしないで下さい。
- 組み立てミス等によるパーツ、その他関連パーツの破損やそれに伴う事故等については全て運転者本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。
- 組み付け及び、点検作業は必ず整備士資格のある方が行って下さい。また、周辺部品の役割等が理解できない方は必ず専門店の担当者又は、当社まで、ご相談下さい。
- 取付の際、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルと併せて取付作業を進めて下さい。
- エンジンの振動により、ボルト、ナット類が緩む可能性があります。走行前は必ず、各部のボルト、ナット類の締め具合を確認して下さい。
- この説明書はノーマル状態に取り付けることを前提とした取付説明書です。
- お気付きの点や、異常を発見した場合は直ちに走行を停止して、当社までご連絡下さい。

取付手順

- ノーマルのフロアマットを取り外して下さい。
- サイドカバー取り付けビスの一部(片側3箇所)を取り外します。(図参照)
- タッピングビス取付の為、ノーマルのフロアボード上に2mm以下のドリルで穴あけ加工を施します。(ビス位置参照)
- フロアボードの形状に合わせて、ファーマットを仮留めして下さい。
- ファーマットを押さえながら、付属のタッピングビスで固定します。(マットに取付穴はありません)
- ※一部、ワッシャを使用してサイドカバーと共締めしますが、指で抑えながら穴位置を確認して下さい。
- 各部のボルトを均等に締めつけて作業終了です。

バックングリスト		
記号	パーツ名	個数
1	フロアマット (R)	× 1
2	フロアマット (L)	× 1
3	タッピングビス (SUS) M4 × 14	× 16
4	タッピングビス (SUS) M4 × 25	× 6
5	ワッシャ 18 × 4.5 × T1.5	× 6

タッピングビス位置



使用上の注意!

- 当製品は完全防水ではありません。防水性を持ちませんので、雨天使用時にはご注意ください。製品の構造上、雨等の水漏れにより水が染みこむ場合があります。水が染みこんでしまった場合、ファーマットを乾燥させてからご使用ください。
- 直射日光または、長期使用により変色する恐れがありますがご了承下さい。
- ※当製品は、自動車内装用素材の為、紫外線、風雨に曝される事による劣化が生じる場合があります。商品特性をご理解の上、ご使用下さい。
- 火気厳禁：火の気のある場所でのご使用はお控え下さい。

製品のお手入れ方法について

- 日常のお手入れ
ファーマットの美しさを保つため、定期的なお手入れをお勧めします。基本は強く擦ったりマット洗浄機、スチーマーを使用したりしないことです。
- 日常のお手入れ：柔らかなブラシ、乾いた布、掃除機でファーマットからホコリを取り除きます。一週間に一度程度、ファーマットからホコリを除去後、固く絞った白い木綿布で全体を軽く拭いてください。プリント生地や絵柄の印刷されたペーパータオルは色移りを避けるためご使用にならないでください。年に一度程度、水で濡らせた柔らかな布またはスポンジでお掃除してください。生地の中までしみ込まないよう水をよく絞り、ファーマットの表面をくまなく拭きます。この作業を再び繰り返し、一晩しっかり乾燥させ、最後に柔らかな毛並みのブラシでやさしく表面をブラッシングしてください。

ファーマットのメンテナンス/汚れ・シミ落とし

- 汚れ・シミ落としには以下の手順で対応します。
*なるべく早く、30分以内に処置してください。
*まず汚れそのものを除去します。ヨーグルトやジャムなどの固形物はスプーンやプラスチックのへらで、液体の場合はティッシュや無地のペーパータオル、スポンジを軽く当てて吸い取るようにしてください。
*洗剤はできるだけ使用しないでください。(洗剤などの種類によっては、変色する恐れが御座います。洗剤を使用する場合には、目立たない所で試してからご使用下さい) まず水で濡らせた白い布やよく絞ったスポンジを使い、汚れやシミをふき取ります。きれいな水ですすぎ、ふたたび固く絞る作業を繰り返してください。
*周りから中心に向かって汚れを吸い取るように作業します。汚れが広がったり、深く染み込んでしまうことがありますので、決して強く擦らないでください。
汚れやシミの種類に応じて、水以外にレモン汁、純正エチルアルコール(穀物アルコール)などを汚れの除去液として使用できます。以下のリストをご参照ください。いずれの場合も、使用する布やスポンジをきれいな状態に保ち、よく絞り、軽くたたくように汚れ落としを繰り返します。

水溶性の汚れ・シミ:

- フルーツジュース、ジャム、ゼラチン、シロップ、ケチャップ：ぬるま湯を使用。
- 鉛筆、ココア、チョコレート、カスタードクリーム、アイスクリーム、マスタード：ぬるま湯。
- 酒、ワイン、ビール、コーラ、お茶：ぬるま湯を使用。色染みの付いた部分にはレモン汁をつけ、その後ふたたびぬるま湯ですぐきれいな水ですすぎ、固く絞った布やスポンジで繰り返し拭きます。
- 酢、ヘアージェル、トマトソース、砂糖入りコーヒー：レモン汁の後ぬるま湯を使用。
- 血液、卵、ペットの粗相など：冷水を使用。お湯はタンパク質を凝固させる可能性がありますので使わないでください。きれいな水ですすぎ固く絞った布やスポンジで汚れが落ちるまで繰り返します。

非水溶性の汚れ・シミ:

- 口紅、ファンデーション、マスカラ、アイシャドウ、香水、靴墨、オイル、グリース、草の汚れ、油性マジックインキ：まずエチルアルコールをしみ込ませた布で軽くたたくように処置し、その後水を含ませた布やスポンジで汚れを落とします。特に薄い色の素材に草やマーカーの汚れがついた場合は、シミが乾く前に迅速に処置する必要があります。
- チューインガム、ワックス：氷を入れたビニール袋を汚れの上に置き固めます。固くになったら削り取り、その後エチルアルコール、水の順で処置します。

頑固な汚れ:

- 上記を数回繰り返します。非水溶性の汚れの場合にも、水を使った処置を繰り返す必要があります。
原因不明の古い汚れ：
まずぬるま湯で処置し、引き続き水を含ませた布やスポンジで汚れ落としを繰り返します。
汚れが溶け始めたら、丹念に作業を繰り返した後一旦乾燥させ、必要に応じてエチルアルコールで処置します。

■製品の保証について

- 製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による品質不良がありました場合は同様、同数の新しい製品とお取り替え又は無償修理致しますが、それに伴う故障、破損、事故等についてのパーツ代金、整備費用の代償はご容赦下さい。
- 当社製品の保証期間は商品購入後から6ヶ月です。